

# 日本アゼルバイジャン経済委員会 第25回定時総会議案

- 第1号議案 令和5年度役員選任の件
- 第2号議案 令和4年度事業報告書
- 第3号議案 令和4年度収支計算書
- 第4号議案 令和5年度事業計画書
- 第5号議案 令和5年度収支予算書

令和5年(2023年)6月12日

## 第1号議案

# 日本アゼルバイジャン経済委員会 令和5年度役員選任の件

任期満了退任による欠員と新任役員を選任、および任期満了後再任となる役員  
の選任。

会 長	鈴木善久	伊藤忠商事(株)	専務理事(退任)
会 長	今井雅啓	伊藤忠商事(株)	専務理事(新任)
副会長	篠原徹也	三菱商事(株)	執行役員 コーポレート担当役員(CRO) (兼)地域戦略部長
副会長	宮崎佳基	丸紅(株)	地域総括部長(再任)
理 事	双日(株)		
	三井物産(株)		
監 事	西谷和雄	日本商工会議所	理事・国際部長
顧 問	田中哲二	NPO中央アジア・コーカサス研究所	所長

## 第2号議案

# 日本アゼルバイジャン経済委員会 令和4年度事業報告書

令和4年(2022年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日

## 1. 情報収集・提供

アゼルバイジャンの経済・ビジネスに関する情報の収集、分析を行った。

## 2. 交流事業

### (1)第11回合同会議を開催

(日時:令和4年(2022年)9月5日(月)、於:バクー、フェアモント・バクー・フレームタワーズ・Nizami Ganjavi ホール)

日本側は、鈴木会長、和田駐アゼルバイジャン日本大使、杉浦経済産業省大臣官房審議官(通商戦略担当)をはじめ、会員企業、経済産業省、外務省、政府関係機関および非会員企業より48名が参加した。アゼルバイジャン側は、ババエフ・アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会議長/環境・天然資源大臣、イスマイルザデ駐日アゼルバイジャン大使をはじめ、各省庁、政府関係機関、国営企業、民間企業の代表ら45名が参加した。会議では、双方より日本・アゼルバイジャン外交関係樹立30周年記念日への祝辞が述べられたのち、ババエフ議長と鈴木会長が基調報告を行った。そして、石油開発、環境、グリーン・エネルギー、再生可能エネルギー、地域開発、経済特区、中小企業育成、運輸、農業など多岐にわたる分野での日本とアゼルバイジャンの協力について活発な議論が行われた。文書署名式では第15回合同会議議定書と日本・アゼルバイジャン両国政府による、二国間クレジット制度(JCM)に関わる協力覚書が署名された。合わせて、個別企業面談、スムガイト・化学インダストリアル・パークおよびアラート自由経済特区(AFEZ)視察が行われた。また、鈴木会長は、アフメドフ副首相とマンマドフ経済省次官を表敬訪問した。

(2)駐日アゼルバイジャン大使館主催 アゼルバイジャン共和国独立記念日およびアゼルバイジャン・日本外交関係樹立30周年記念レセプションに鈴木会長が出席した。(令和4年(2022年)5月25日(水) 於:ホテルオークラ東京)

## 3. 会議の開催

### (1)令和4年度第24回定時総会を開催

(令和4年(2022年)6月13日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

### (2)オンライン会議(令和4年(2022年)7月1日(金))

第11回合同会議についてオンライン会議を開催した。

## 4. 会員状況

入会	なし
退会	なし
会員数	8社(増減 0)

第3号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会  
令和4年度収支計算書  
令和4年(2022年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日

単位:円

科目	令和3年度決算額	令和4年度予算額(A)	令和4年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	(1)
合同会議参加費	0	400,000	390,000	△ 10,000	(2)
諸会合費	0	100,000	93,184	△ 6,816	(3)
受取利息	32	0	23	23	
当期収入合計	2,000,032	2,500,000	2,483,207	△ 16,793	
支出の部					
事務局運営費	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	(4)
合同会議開催費	0	3,000,000	3,190,265	190,265	(5)
諸会合費	19,399	225,000	112,409	△ 112,591	(6)
通信費	0	5,000	0	△ 5,000	
交通費	0	5,000	4,408	△ 592	
雑費	18,570	2,000	41,360	39,360	(7)
当期支出合計	1,237,969	4,437,000	4,548,442	111,442	
当期収支差額	762,063	(1,937,000)	(2,065,235)	△ 128,235	
前期繰越収支差額	2,330,309	3,092,372	3,092,372	0	
次期繰越収支差額	3,092,372	1,155,372	1,027,137	△ 128,235	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×8社=2,000,000円

(2)の内訳: 非会員企業からの参加登録料30,000円/人×13人=390,000円

(3)の内訳: 他の4つの経済委員会からの定時総会開催費用分担金の入金

(4)の内訳: ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費 (1)2,000,000円×60%=1,200,000円

(5)の内訳: 第11回合同会議開催費用 総額約6,230,000円 ロシアNIS貿易会からの補助約3,030,000円

(6)の内訳: 定時総会開催費用

(7)の内訳: 駐日アゼルバイジャン共和国大使館主催レセプションでのスタンドフラワー購入費38,500円、振込手数料

## 第4号議案

# 日本アゼルバイジャン経済委員会 令和5年度事業計画書

令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

### 1. 情報収集・提供

アゼルバイジャンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

### 2. 交流事業

- (1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とアゼルバイジャンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。
- (2)第12回合同会議の開催(於:東京)に向けて、アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会、駐日アゼルバイジャン共和国大使館と協議する。
- (3)今秋訪日予定のアゼルバイジャン共和国ババエフ環境・天然資源大臣との懇談会等の開催

### 3. 会議の開催

- (1)令和5年度第25回定時総会を開催  
(令和5年(2023年)6月12日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)
- (2)アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会とオンライン会議を適宜開催

第5号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会  
令和5年度収支予算書  
令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

単位:円

科目	令和4年度予算額(A)	令和4年度決算額	令和5年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	(1)
合同会議参加費	400,000	390,000	0	△ 400,000	(2)
諸会合費	100,000	93,184	100,000	0	(3)
受取利息	0	23	0	0	
当期収入合計	2,500,000	2,483,207	2,100,000	△ 400,000	
支出の部					
事務局運営費	1,200,000	1,200,000	1,600,000	400,000	(4)
合同会議開催費	3,000,000	3,190,265	0	△ 3,000,000	(5)
諸会合費	225,000	112,409	500,000	275,000	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	4,408	5,000	0	
雑費	2,000	41,360	40,000	38,000	(7)
当期支出合計	4,437,000	4,548,442	2,150,000	△ 2,287,000	
当期収支差額	(1,937,000)	(2,065,235)	(50,000)	1,887,000	
前期繰越収支差額	3,092,372	3,092,372	1,027,137	△ 2,065,235	
次期繰越収支差額	1,155,372	1,027,137	977,137	△ 178,235	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×8社=2,000,000円

(2)の内訳: 合同会議を開催する予定がないため、計上しない。

(3)の内訳: 要人との懇談会会費等 10,000円×10名=100,000円

(4)の内訳: ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費 年会費収入の60%から80%への変更にとまなう増額  
2,000,000円×80%=1,600,000円

(5)の内訳: 合同会議を開催する予定がないため、計上しない。

(6)の内訳: 定時総会開催費用、要人との懇親会費等

(7)の内訳: 駐日アゼルバイジャン共和国大使館主催レセプションスタンドフラワー購入費、振込手数料等